

廿九日月八に至り、又御達しに、布衣以上御役人の外、都て表藍裏金相用可申事、又九月九日に至り御達しに、布衣以上にて、寄合の廉にては、表藍裏金相用候様先達て相達候處、布衣以上の者は、寄合にて、も以來表黑裏金相用可申候事、

〔守貞漫稿二十九〕追書 近來横濱開港以來、武備嚴ナルガ故ニ、從來駕ニテ登城ノ人モ騎馬トナリ、又菅一文字或ハ殿中ヲ用ヒシモ、文久三年官命ジテ百重張、或ハ網代竹笠トナル、蓋大名及ビ万石以下トモニ、諸大夫以上ハ表白塗、或ハ白タ、キ無地、裏總金箔押、諸大夫以下布衣以上表黑漆ヌリ、前ノ方ニ一圓形ヲ金ニテ描キ、裏同前、布衣以下御目見以上ハ表藍色裏同前、金箔押、表前ノ方一圓ヲ描ク同前、御目見以下及ビ陪臣武士ハ、有來リ陣笠又ハ竹菅隨意無定也、

陣笠 網代笠トモ 句倍圖ノ如キヲ專ラトス、
陣笠略圖 或ハ網代騎射笠モ用之、製同前、

今世京坂ノ市民、火所ニ皆陣笠ヲ用ヒ、防火夫ノ陣笠モ如左、竹網代ノ紙張墨澀ヌリ、記號胡粉ヲ以テ描之、

籠陣笠略圖

今世江戸ハ、市民及ビ防火夫トモニ、更ニ陣笠ヲ用ヒズ、武家ノ奴僕ハ、今モ籠陣笠ヲ用フ、火所混雜ノ場

〔守貞漫稿二十九〕騎射笠略圖

騎射ニ用フヲ本トスレドモ、今ハ馬上往々被之テ遠乗等スル、稀ニハ歩行ニモ用之、蓋武士ノミ用之、其他ハ不用之、藺製モ形粗似之ト雖ドモ、是ホドハ反ラズ、此笠ハ竹ノ身ヲ薄ク片ギテ、網代ニ編ミタリ、

〔我衣〕懷中ガサタ、ミテ袖ヘ入ル、俄雨ノ時用ユ、享保比出ル、